

KANAYAMA TOWN PROJECT

# ニラ定年就農 モデルプロジェクト

～退職前に「根」を育て、退職後に「実」を得る～

総合窓口：金山町 農林課 農政係 TEL0233-29-5644

# 新しい就農のカタチ ～ホップ・ステップ・ジャンプ～

「多額の初期投資」と「収入の空白期間」を同時に解消



## 【第1形態】 就農1年目

退職前の「株養成」  
給与所得を得ながら週末農業。  
ニラ定植で将来の資産形成。



## 【第2形態】 就農2年目

「専業農家」への転身  
定年退職と同時に収穫開始。  
春から即座に利益を確保。



## 【第3形態】 就農3年目～

本格経営・規模拡大  
作業効率向上後に面積を広げ、  
所得200～300万円を目指す。

# 就農1年目の費用：準備期間の投資

項目（10aあたり）	概算費用
苗代（種・育苗培土・苗箱代）	50,000円
肥料・土壌改良材・農薬	95,000円
農地賃借料	10,000円
JA定植機利用料	5,000円
機械購入（ハンマーナイフモア）	300,000円
機械購入（背負式動力噴霧器）	50,000円
実質的な持ち出し合計	510,000円

資産価値 170万円相当

通常120万円ほどする定植機をJAから低額で借りることで、初期投資を劇的に抑えられます。

**51万円**

実費投資額

※農業用機械等の導入支援事業も活用していただくことで、自己資金による負担を軽減することができます。

## 就農2年目の収支：本格稼働と利益確保

項目（10aあたり）	金額（目安）
農業収入（売上）	1,210,000円
肥料・農薬	140,000円
出荷資材費	80,000円
地代	10,000円
必要経費計	230,000円
農業所得（純利益）	980,000円

※収入保険等のセーフティネットへの加入で、気象災害等へのリスクに備えることができます。

所得 100万円への道

退職直後の春から収穫が始まります。

年間利益

**98万円**

# 「金山型」の労働設計



## 夏は涼しい室内作業

収穫後の「そぐり（調製作業）」は室内での手作業が中心。炎天下を避け、体力を温存できる合理的なワークスタイルです。



## 冬はしっかり休む

金山町のニラ栽培は冬の作業がありません。夏に集中して働き、冬はゆとりを持つメリハリのある生活が送れます。



## 「4年周期」の法則

定植後、3年間は継続収穫が可能。徐々に面積を拡大し定植することで、「労力の平準化」を図ることができ、規模拡大も容易です。

# 成功を支える強力なバックアップ体制



## 金山町（行政）

プロジェクトの全体総括と総合窓口を担います。就農希望者の手続きを裏側で繋ぎ、制度のPRやワンストップでの支援を行います。



## 農業委員会




農地の斡旋と手続き支援に加え、大型機械が必要な「耕起」を委託できる作業受託農家を紹介します。



## 金山農協（JA）

自前で購入すると高額な定植機の貸付をはじめ、営農指導員による栽培・病害虫対策の指導、出荷の受け入れを担います。

# 技術的孤立を防ぐネットワーク

-  先輩農家との関係構築 「金山活粋野菜倶楽部」に所属する先輩農家と関係を築けるよう手助けします。
-  営農指導員のサポート 天候不順や病害虫の発生時に、すぐ相談に乗れる体制が整っています。
-  明確なマニュアル完備 最上総合支庁農業技術普及課や金山農協で作成しているマニュアルがあり、明確な指導方針があります。

# あなたの挑戦を 「確信」に変えるために

単なるスローライフの提案ではありません。

行政とJAが収支シミュレーションを積み上げた「プラン」です。

まずはお気軽にお声がけください。

総合窓口 金山町 農林課 農政係

TEL:0233-29-5644 Mail:nousei-k-401@town.kaneyama.yamagata.jp